

幕別町消費者被害防止 ネットワークニュース 第57号



**キャッシュカードは
渡さないで!!**

最近、キャッシュカードをだまし取られて現金が引き出される詐欺被害が全国的に相次いでいます。

旭川市では高齢夫婦宅に警察官を名乗る男から「ある犯人を逮捕したところ、あなたのキャッシュカードが使用されていることがわかりました。使えないように手続きをするため、お宅に刑事を向かわせませす。暗証番号も教えてください」というニセの電話がありました。その後、刑事を名乗る女が現れてカードにハサミを入れ、「これで使えなくなりまし。このカードは裁判所に送り、後日新しいものをお届けします」といつて持ち去りました。しかしその後、カードが届かず事件が発覚しましたが、被害者の口座からは約550万円が引き出されてしまいました。女はカードの読み取りに支障のない部分に切り込みを入れ、現金を引き出していたのです。

このように、見知らぬ人には絶対にカードを渡したり、暗証番号を教えたりしないでください。

**啓発活動を
実施しました!**

10月15日の年金支給日に、幕別町消費者被害防止ネットワークの構成組織のメンバー25人と消費者庁の消費者教育推進大使(道内初)に任命されているパオくんは、幕別・札内・忠類地区の各金融機関で、訪れた利用者の方々に「特殊詐欺や悪質商法に気をつけてください」と啓発グッズのマスクなどを配りながら注意を呼びかけました。

今後も幕別町消費者被害防止ネットワークでは、構成団体の連携をより深めて住民のみなさまを消費者被害から守る活動に取り組んでまいります。



相談事例紹介 「お試し」の商品を購入したら2回目が送られてきた。

今月の相談

ネットで広告を見て「お試し500円」と書いてあったので注文した。お試し商品が届いた後、メールが来て「定期便」が近日発送で代金が約1万円と書かれていた。「お試し」とは、使用後に判断してから継続購入を考えるものだと思う。電話も繋がらないしどうしたら良いか。

依然と多い「定期購入」トラブルです。最近のトラブルは、最初の「お試し」は無料や安く提供し、以降は大きく2タイプの定期購入の手法です。①「最低購入回数で縛る」タイプ、②「回数縛りは無く、いつでも解約可能とつたい、次回発送の何日前までに解約の連絡を」というタイプです。①は法改正により注文最終確認画面で「最低支払が何回で支払総額はいくらになる」と明示しなければならなくなり相談件数も減少傾向です。その代わりに②が最近増加傾向です。縛りは無いものの、解約を伝える期間が短く、さらに電話も繋がりにくいなど、解約しづらい面があります。また、「定期購入」であること自体が判らない広告も多いです。

「お試し」商品なのに最初から定期購入になっており、「使ってみた結果、良ければ次回の購入を検討する」という消費者の考えとそぐわない部分があります。このような相談を消費生活センターで多数受け付けることで、今後の法改正につながる可能性があります。

■消費者が定期購入被害にあわない為に!

- ・広告はすみずみまで読む。「初回」「モニター」「お試し」等の言葉の裏には「定期購入」契約の影がありますので注意しましょう。
- ・注文確定(最終申込)画面はスクリーンショットなどで保存しておきましょう。

☎幕別町消費生活センター(☎55-5800)

| 地区 | 相談受付 | 場所 |
|----|-----------------------------------|----------------------|
| 幕別 | 火曜・木曜 | 幕別町役場 1階相談室 |
| 札内 | 月曜～金曜 | 札内コミュニティプラザ 消費生活センター |
| 忠類 | 第2・4水曜 | 忠類コミュニティセンター |
| | 午前9時～午後4時 (札内:第1・3・5水曜は午後7時まで) | |

見守り 新鮮情報

大雪が降り、近所の家で除雪作業をしていた業者に、屋根の**雪下ろし**と**除雪**を依頼した。雪の重みで窓ガラスも割れ、**急**を要しており**料金**も**聞か****な****か****つ****た**。初日は半日、翌日は1時間ほど二人で作業をし、2日で**15万円**も請求された。**高額**で驚いた。(70歳代 女性)



除雪サービス 料金や作業内容を 事前に確認しましょう

ひとこと助言

よく確認しよう



見守るくん

- 依頼する際は、実際に現場を見てもらった上で見積もりを取り、契約しましょう。
- 見積もり時には、「雪下ろし」「除雪」「排雪」等具体的な作業内容、料金体系、重機が入る等別料金の発生の有無や、作業が完了出来なかった場合の対応、作業に伴う自宅設備の破損の対応等についてよく確認しましょう。
- 事業者とやり取りするときや除雪の作業時は、一人に対応せず、家族や周りの人に立ち会ってもらうことも大切です。
- 急に大雪が降っても慌てないように、あらかじめサービス内容や料金の情報を収集しておくといでしょう。